

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	若葉保育園
日時	令和7年10月22日

1. 活動テーマ

<テーマ>

3歳児…葉っぱに色を付けてみたらどうなる？

<テーマ設定理由>

・園庭の落ち葉を拾っていると「この葉っぱ赤い」「こっこの葉っぱは緑だよ」と葉には色々な色があることに気が付いたことから、自分の葉っぱに色をつけてスタンプしてみようとなった

2. 活動スケジュール

・クラス18名の子ども
 ・興味を持った子に声をかけ、少人数で活動をする(2名ずつ)

3. 活動の為に準備した素材や道具、環境設定

- ・色々な葉っぱ
- ・絵の具…茶・赤・オレンジ
- ・筆3本
- ・木のトレー
- ・白の画用紙



<活動内容>

・興味を持った葉を手に取り、葉に塗ってみたい色を付けようとするが、思うように色を塗ることができず保育士に手伝ってもらいながら色をつける。
 ・手に絵の具がつく感触が嫌で葉に触れないように葉っぱを持つ。絵の具の付いた葉を画用紙に乗せ押し付ける。そっと静かに葉をめくる。「何これ?」「わー」という表情を見せ、もう一度、やってみたいと絵の具を付ける。
 ・葉をめくりながら「葉っぱみたい」「お団子みたい」「なんか線がある」「しわしわしてる」と葉の映し出された様子を言葉にする。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関り>



・イメージしている葉の色を自分で選び絵の具を塗ってみる。色が混じり、深みが出てくると「こんな葉っぱできたよ」「これ見たことある」と経験した記憶と照らし合わせていた。

・葉の感触と手に絵の具がつくのが嫌な子ども、繰り返し葉をスタンプしていると指先で優しく葉を押さえたり、手のひらを使い力強く押し当てながら力加減を調節していた。

・友達の様子を見ながら、やり方を真似したり、仕上がりを見て共感し合う。

・ただ葉でスタンプするのではなく、画用紙の隙間に葉をおいたり、同じ方向に葉を並べ、構想を考える姿が見られた。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

・秋になり葉っぱが緑から赤や黄色に変わり、葉っぱには色々な色があることに気が付いたことから今回の活動につながった。
 ・絵の具を葉に付けるのは難しく、保育士と一緒に絵の具を塗ることとなった。色は自分のイメージした色を選ぶ楽しさや、手で押す力加減で、葉の様子が変わることを感じ取りながら取り組むことができた。
 ・葉には絵の具を弾くもの、しみ込んでしまうものがあり、素材選びも事前しておくべきだと思った。また、丁寧に葉を扱うだけでなく、「こうしたい」と見通しを立てながら構成してスタンプする子も見られた。
 ・製作を通して、子ども達は季節の変化や植物の色や形の変化に気づけた。今後、葉を使い構成遊びにもつなげていこうと思う。